

令和 7 年度

事業報告・財務報告書

令和 7 年度	事業報告
令和 7 年度	財産目録
令和 7 年度	法人全体 計算書類・附属明細書
令和 7 年度	社会福祉事業本部拠点区分 計算書類・附属明細書
令和 7 年度	社会福祉事業さわやかワーク中央拠点区分 計算書類・附属明細書
令和 7 年度	公益事業本部拠点区分 計算書類
令和 7 年度	収益事業本部拠点区分 計算書類・附属明細書

社会福祉法人 中央区社会福祉協議会

目 次

1	事業報告	
	新規・充実事業の実施結果	1
I	社会福祉事業本部拠点区分	
1	法人運営	3
2	地域福祉事業	9
3	小地域活性化事業	11
4	虹のサービス事業	13
5	成年後見支援事業	15
6	ボランティア活動推進事業	20
7	健康福祉まつり事業	23
8	地域活動情報等発信事業	23
9	災害ボランティア育成支援事業	23
10	高齢者食事サービス事業	24
11	ファミリー・サポート・センター事業	25
12	コミュニケーション支援事業	26
13	障害者外出介護事業	27
14	チャレンジ支援貸付事業	28
15	生活福祉資金等貸付事業	29
16	福祉事業基金	30
17	ボランティア基金	30
18	在宅福祉サービス推進基金	30
19	歳末たすけあい事業	31
	赤い羽根共同募金事業	32
20	地域福祉コーディネーター事業	33
21	生活支援コーディネーター事業	36
22	「ふくしの総合相談窓口」との連携・協働	37
II	社会福祉事業さわやかワーク中央拠点区分	
1	さわやかワーク中央	38
2	障害者就労支援センター事業	39
III	公益事業本部拠点区分	
1	シルバーワーク中央事業	41
IV	収益事業本部拠点区分	
1	自動販売機設置事業	42
2	駐車場事業	42
	令和7年度各拠点・事業決算総括表	43

2 財務報告

(1) 財産目録	47
(2) 法人全体	
(計算書類)	
資金収支計算書 (会計基準第1号第1様式)	52
事業活動計算書 (会計基準第2号第1様式)	54
貸借対照表 (会計基準第3号第1様式)	56
資金収支内訳表 (会計基準第1号第2様式)	57
事業活動内訳表 (会計基準第2号第2様式)	59
貸借対照表内訳表 (会計基準第3号第2様式)	62
計算書類に対する注記 (法人全体用 別紙1)	65
(社会福祉事業区分 内訳表)	
社会福祉事業区分資金収支内訳表 (会計基準第1号第3様式)	70
社会福祉事業区分事業活動内訳表 (会計基準第2号第3様式)	72
社会福祉事業区分貸借対照表内訳表 (会計基準第3号第3様式)	75
(附属明細書)	
寄附金収益明細書 (会計基準別紙3②)	80
補助金事業等収益明細書 (会計基準別紙3③)	81
事業区分間及び拠点区分間繰入金明細書 (会計基準別紙3④)	82
基本金明細書 (会計基準別紙3⑥)	83
(3) 社会福祉事業本部拠点区分	
(計算書類)	
資金収支計算書 (会計基準第1号第4様式)	86
事業活動計算書 (会計基準第2号第4様式)	90
貸借対照表 (会計基準第3号第4様式)	94
計算書類に対する注記 (拠点区分用 別紙2)	95
(附属明細書)	
基本財産及びその他の固定資産の明細書 (会計基準別紙3⑧)	100
引当金明細書 (会計基準別紙3⑨)	101
拠点区分事業活動明細書 (会計基準別紙3⑩)	102
積立金・積立資産明細書 (会計基準別紙3⑫)	127
サービス区分間繰入金明細書 (会計基準別紙3⑬)	128
サービス区分資金収支計算書 (会計基準別紙3 (⑩-1))	129
(4) 社会福祉事業さわやかワーク中央拠点区分	
(計算書類)	
資金収支計算書 (会計基準第1号第4様式)	174
事業活動計算書 (会計基準第2号第4様式)	176
貸借対照表 (会計基準第3号第4様式)	179
計算書類に対する注記 (拠点区分用 別紙2)	180

(附属明細書)	
基本財産及びその他の固定資産の明細書 (会計基準別紙3⑧)	184
拠点区分事業活動明細書 (会計基準別紙3⑩)	185
サービス区分資金収支計算書 (会計基準別紙3 (⑩-1))	188
就労支援事業別事業活動明細書 (会計基準別紙3⑮)	192
就労支援事業製造原価明細書 (会計基準別紙3⑯)	193
(5) 公益事業本部拠点区分	
(計算書類)	
資金収支計算書 (会計基準第1号第4様式)	196
事業活動計算書 (会計基準第2号第4様式)	198
貸借対照表 (会計基準第3号第4様式)	200
計算書類に対する注記 (拠点区分用 別紙2)	201
(6) 収益事業本部拠点区分	
(計算書類)	
資金収支計算書 (会計基準第1号第4様式)	204
事業活動計算書 (会計基準第2号第4様式)	206
貸借対照表 (会計基準第3号第4様式)	208
計算書類に対する注記 (拠点区分用 別紙2)	209
(附属明細書)	
基本財産及びその他の固定資産の明細書 (会計基準別紙3⑧)	212
拠点区分事業活動明細書 (会計基準別紙3⑩)	213
サービス区分資金収支計算書 (会計基準別紙3 (⑩-1))	215

令和7年度 新規・充実事業の実施結果

「令和7年度事業計画・収入支出予算書」で定めた新規・充実事業について、以下のとおり実施し、事業の充実を図りました。

事業名	実施内容・実績
<p>＜新規＞</p> <p>月島地域における「ふくしの総合相談窓口」の開設 (重層的支援体制整備事業のさらなる推進)</p>	<p>身近な地域で包括的に相談を受けとめ、課題解決に向けた支援へ迅速につなげられるよう、京橋地域(区本庁舎)に続き、令和7年7月から月島地域(月島区民センター)に「ふくしの総合相談窓口」を開設し、区民の生活に寄り添ったきめ細かい相談支援を行いました。特に同じ庁舎内にある「月島おとしより相談センター」とはそれぞれの支援機関の強みを活かした連携・協働により、相談者の困りごとの解決に向けて取り組みました。</p> <p>また、令和8年度に予定されている日本橋地域での開設に向けて、区と連携して具体的な準備を進めました。</p>
<p>＜充実＞</p> <p>複雑化・複合化する課題の解決に向けた対応力強化 (重層的支援体制整備事業のさらなる推進)</p>	<p>「ボランティアセンター」と「ささえあい課」、「ふくしの総合相談窓口」を統轄する地域支援部を創設し、社協内の連携強化を図るとともに、「生活福祉資金貸付事業」と「受験生チャレンジ支援貸付事業」の相談窓口を「ささえあい課」に一本化するなど切れ目のない支援体制を整備することで、個別課題の解決に向けた伴走支援や新たな社会資源の開発を推進しました。</p>
<p>＜充実＞</p> <p>多世代交流スペースの地域活動団体等による利用促進</p>	<p>区内3地域の活動拠点で「区内障害者施設の製品の販売会」や「ボッチャ体験」、「昼ディスコ」等さまざまなイベントを行うことで認知度の向上を図り、地域活動団体の利用を促進しました。また、多世代交流スペース「はまる一む」では、地域活動団体による自主管理を一部導入し、利用可能な日時の拡大を図りました。</p>
<p>＜充実＞</p> <p>「虹のサービス」事業における支援体制の充実</p>	<p>各地域に職員が出向いて協力会員養成のための登録オリエンテーションを開催したほか、区が実施する講座等にチラシを配布するなど、新たな担い手の発掘・養成を積極的に行いました。また、既に利用している利用会員のニーズや意向についてモニタリングを重点的にを行い、円滑なマッチングに努めました。</p>
<p>＜充実＞</p> <p>成年後見制度における支援体制の充実</p>	<p>既存の「権利擁護支援推進協議会」に加え、対応困難ケースについて必要時に臨時で支援方針の検討や受任者調整を行う「ケース検討会議(臨時会)」を開催し、専門的・多角的な視点からの検討・助言を踏まえた支援を行いました。</p> <p>また、成年後見制度費用助成事業において、助成対象者の経済的要件を緩和するとともに、報酬助成上限額の引き上げを行い、成年後見制度の適正利用の促進を図りました。</p>

<p><充実></p> <p>災害ボランティアセンター 運営機能の充実</p>	<p>災害ボランティアセンターをより円滑に運営するため、ICTツールを活用したボランティア受入れ等の仕組みを作り、センター運営訓練などで実際に使用することにより操作の習熟を図りました。また、被災地の災害ボランティアセンターへの職員派遣やセンターの設置場所となる銀座ブロッサムでの実地訓練を通じて、運営機能の充実と災害対応力の強化に取り組みました。</p>
<p><充実></p> <p>「さわやかワーク中央」を 活用した居場所づくりの推進</p>	<p>地域住民等の居場所づくりの一環として、「さわやかワーク中央」の空きスペースを活用する予定でしたが、軽作業の受注実績増に伴い、利用者の作業場所確保を優先する必要があるため、実施には至りませんでした。今後、施設全体の利用状況を見ながら居場所づくりへの活用の可能性を検討していきます。</p>

<p>1 法人運営</p>	<p>226,285,192円</p>
<p>①理事会、評議員会等の開催</p>	<p>(1) 理事会</p> <p>【第1回 5月22日(木)開催】</p> <p>議案第1号 令和6年度決算について</p> <p>議案第2号 中央区社会福祉協議会理事及び監事候補者について</p> <p>議案第3号 中央区社会福祉協議会第31期評議員候補者の推薦について</p> <p>議案第4号 中央区社会福祉協議会評議員選任・解任委員会委員の選任について</p> <p>議案第5号 中央区社会福祉協議会副会長兼常務理事に対する報酬等の改定について</p> <p>議案第6号 令和7年度第1回評議員会の招集について</p> <p>報告事項 本会組織図、参与について等6件</p> <p>【第2回 6月18日(水)開催】</p> <p>議案第1号 中央区社会福祉協議会会長、副会長及び常務理事の選定について</p> <p>議案第2号 中央区社会福祉協議会相談役の委嘱について</p> <p>議案第3号 中央区社会福祉協議会委員会規程の一部改正について</p> <p>議案第4号 中央区社会福祉協議会執務規程等の一部改正について</p> <p>報告事項 第31期中央区社会福祉協議会評議員の選任について等4件</p> <p>【第3回 10月10日(金)開催】</p> <p>議案第1号 令和7年度中央区地域福祉活動計画推進評価案について</p> <p>議案第2号 文書取扱規程の一部改正について</p> <p>議案第3号 職員執務規程の一部改正について</p> <p>議案第4号 給与規程の一部改正について</p> <p>議案第5号 非常勤職員規程の一部改正について</p> <p>議案第6号 ボランティア基金規程の一部改正について</p> <p>議案第7号 令和7年度第2回評議員会の開催について</p> <p>報告事項 ボランティア団体助成要綱の一部改正について等10件</p> <p>【第4回 2月6日(金)開催】</p> <p>議案第1号 社会福祉法人中央区社会福祉協議会給与規程の一部改正について</p> <p>議案第2号 社会福祉法人中央区社会福祉協議会クレジットカード使用規程について</p> <p>議案第3号 社会福祉法人中央区社会福祉協議会経理規程の一部改正について</p> <p>議案第4号 中央区社会福祉協議会理事及び監事候補者の推薦について</p> <p>議案第5号 中央区社会福祉協議会評議員候補者の推薦について</p>

(理事会、評議員会等の開催)

議案第6号 令和7年度第3回評議員会の招集について
報告事項 令和7年度「歳末たすけあい運動」及び「赤い羽根共同募金」
実施結果報告について等6件

【第5回 3月13日(金)開催】

議案第1号 令和8年度事業計画・収入支出予算について
議案第2号 令和7年度補正予算について
議案第3号 社会福祉法人中央区社会福祉協議会障害者外出介護事業(移動
介護サービスセンター)運営規程を廃止する規程について
議案第4号 社会福祉法人中央区社会福祉協議会定款の一部変更について
議案第5号 社会福祉法人中央区社会福祉協議会職員執務規程の一部改正に
ついて
議案第6号 社会福祉法人中央区社会福祉協議会非常勤職員規程の一部改正に
ついて
議案第7号 社会福祉法人中央区社会福祉協議会経理規程の一部改正に
ついて
議案第8号 中央区社会福祉協議会副会長兼常務理事に対する報酬等の改定に
ついて
議案第9号 中央区社会福祉協議会監事候補者の推薦について
報告事項 会長及び副会長兼常務理事の職務執行状況について等5件

(2) 評議員会

【第1回 6月13日(金)開催】

議案第1号 令和6年度決算について
議案第2号 中央区社会福祉協議会理事及び監事の選任について
議案第3号 中央区社会福祉協議会副会長兼常務理事に対する報酬等の改定に
ついて
報告事項 中央区社会福祉協議会第31期評議員の選任について等8件

【第2回 11月5日(木)開催】

報告事項 令和7年度中央区地域福祉活動計画推進評価について等17件

【第3回 3月18日(水)開催】

議案第1号 令和8年度事業計画・収入支出予算について
議案第2号 令和7年度補正予算について
議案第3号 社会福祉法人中央区社会福祉協議会定款の一部変更について
議案第4号 中央区社会福祉協議会副会長兼常務理事に対する報酬等の改定に
ついて
議案第5号 中央区社会福祉協議会理事及び監事の選任について
報告事項 中央区社会福祉協議会評議員の選任について等16件

(3) 定期監査、決算監査 5月14日(水)開催

監査内容 令和6年度事業報告
令和6年度新規・充実事業の取り組み結果
令和6年度各拠点区分収入支出決算
令和6年度末時点の財産目録・財産状況

<p>(理事会、評議員会等の開催)</p>	<p>(4) 役員等研修会 9月18日(木)開催 講演テーマ 社会福祉協議会基本要項2025について 講師 社会福祉法人東京都社会福祉協議会 地域福祉部長 小川 和江氏</p> <p>(5) 評議員選任・解任委員会 5月27日(火)、2月17日(火)開催 議題1 委員長の互選について 議題2 中央区社会福祉協議会評議員の選任について</p> <p>(6) 各種委員会</p> <p>総務委員会 11月18日(火)開催 議題1 令和8年度管理部所管事業について 議題2 歳末たすけあい募金について 議題3 令和8年度自主財源充当事業予算について 議題4 次期総務委員会委員の選出区分について</p> <p>在宅福祉部運営委員会 3月4日(水)開催 議題1 令和7年度在宅福祉部事業の実施状況について 議題2 在宅福祉サービス推進基金の一部処分について 議題3 在宅福祉部事業における今後の方向性について 議題4 高齢者食事サービス事業における業者配食内容確認(検食)</p> <p>地域支援部運営委員会</p> <p>【第1回】 6月5日(木)開催 議題1 登録ボランティア団体助成にかかる令和6年度精算報告及び 報告1 令和7年度助成(前期)について 報告2 地域支援部の所掌事務について 報告3 令和6年度ボランティアセンター事業報告 報告4 令和6年度ささえあい課事業報告 報告5 令和6年度ふくしの総合相談窓口事業報告</p> <p>【第2回】 11月27日(木)開催 議題1 登録ボランティア団体助成にかかる令和7年度助成(後期)について 報告1 夏休み福祉・ボランティア体験「イナっこ教室2025」実施報告 報告2 令和5・6年度地域福祉コーディネーター・生活支援コーディネーター 活動報告書 報告3 令和7年度ふくしの総合相談窓口事業報告(中間)</p> <p>【第3回】 3月5日(木)開催 報告1 災害ボランティアセンター運営訓練実施報告 報告2 ボランティア交流会実施報告 報告3 令和8年度事業予定</p> <p>障害者就労促進部運営委員会 3月9日(月)開催 議題1 令和7年度「さわやかワーク中央」事業報告 議題2 令和7年度「中央区障害者就労支援センター」事業報告 議題3 令和8年度「障害者就労促進部」事業計画案</p>
-----------------------	---

<p>(理事会、評議員会等の開催)</p>	<p>(7) 中央区社会福祉法人連絡会</p> <p>【第1回 6月11日(水)開催】</p> <p>議題1 昨年度の活動報告及び会計報告</p> <p>議題2 今年度の運営方針について(会費、ホームページ、分野別代表等)</p> <p>議題3 今年度の地域公益活動について(実施内容、予算について等)</p> <p>【第2回 2月12日(木)開催】</p> <p>議題1 今年度の活動の振り返り(勉強会、地域公益活動、分野別代表)</p> <p>議題2 次年度の地域公益活動について(話題提供:フードドライブ)</p> <p>連絡事項 次年度について(会費、役員、分野別代表)</p>												
<p>②社協会員</p>	<p>本会の活動に賛同いただける個人・団体・法人の会員を募集し、会費収入を本会事業の財源にしました。</p> <table border="1" data-bbox="368 754 1194 853"> <thead> <tr> <th>会員区分</th> <th>個人会員</th> <th>団体会員</th> <th>法人会員</th> <th>賛助会員</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>会員数</td> <td>918</td> <td>147</td> <td>33</td> <td>9</td> <td>1,107</td> </tr> </tbody> </table>	会員区分	個人会員	団体会員	法人会員	賛助会員	合計	会員数	918	147	33	9	1,107
会員区分	個人会員	団体会員	法人会員	賛助会員	合計								
会員数	918	147	33	9	1,107								
<p>③寄付の受領</p>	<p>個人・団体・企業等から寄付金及び寄付物品を受け付け、本会事業や区内福祉施設・団体・ボランティアの支援等に活用しました。</p> <p>寄付金 6,070,482円(ボランティア基金への寄付除く)</p> <p>物品寄付 26件(内容:車いす、食品等)</p>												
<p>④広報</p>	<p>(1) 広報紙「中央区社協だより」の発行</p> <p>講座、募集、イベント、お知らせなどのカテゴリごとにまとめたページを作成し、見やすさを重視した紙面構成を行いました。4月号に会費払込票を掲載し、新規会員の獲得及び既存会員の会費納入の促進につながりました。</p> <p>発行回数 年5回(4月、6月、9月、11月、1月)</p> <p>発行部数 1回あたり40,000部 ※うち新聞(5紙)折込20,500部</p> <p>配架先・配布先 区内施設、区内幼小中学校、関係団体</p> <p>(2) フェイスブックの運営</p> <p>各種事業やイベントの告知・報告記事にハッシュタグを付け、迅速に情報を発信するとともに、ホームページとの連携も意識して行いました。</p> <p>フェイスブック記事掲載回数73回</p> <p>(3) ホームページの運営</p> <p>ウェブサイト制作保守パートナーとの定期面談(年4回)により、アクセス解析に基づくサイト改善のコンサルティングを受けることで、適宜利便性の向上や見やすいデザインへの変更を行いました。</p>												
<p>⑤地域福祉活動計画・社協発展強化計画の推進</p>	<p>令和5年度に実施した「第2期中央区地域福祉活動計画の中間見直し」を踏まえ、令和6年度の取り組みに対する評価を行うとともに、令和9年度から施行する「第3期地域福祉活動計画」の策定に向けて「策定委員会」を設置し、新規住民を主な対象としたアンケート結果をもとに、次期計画の骨子づくりのための検討を行いました。また、計画で示されている社協の役割に加え、職員による4つのPT(プロジェクトチーム)を中心に組織・経営基盤の強化に向けた「社協発展・強化計画」を推進するための取り組みを実施しました。</p>												

(地域福祉活動
計画・社協発展
強化計画の推
進)

<地域福祉活動計画策定委員会>

【第1回 8月8日(金)開催】

議題1 委員長の選出

議題2 副委員長の選出

議題3 第3期中央区地域福祉活動計画策定の進め方について

議題4 第2期中央区地域福祉活動計画の取り組み状況と推進評価について
本会の主観的な評価に加えて、委員に事前アンケートを実施して意見を聴取
しました。

【第2回 3月23日(月)開催】

議題1 中央区地域福祉活動計画に関するアンケート調査結果について

議題2 次期計画につながる課題とキーワードの整理

議題3 次期計画につながる課題の整理と取り組みの方向性

アンケート調査結果を踏まえて、現状の課題や解決方法と6年後を見据えた課
題等について3グループでワークショップを実施しました。

<4つのPTによる取り組み>

(1) 広報PT(6回開催)

前年度に引き続き、採用予定者や職員が共に働く仲間をより一層身近に感じ
られるよう社内報を発行しました。

また、情報が幅広くかつ的確に伝わる広報を目指し、全職員を対象に広報研
修を実施したほか、ニジノコ出演・地域イベント参加に関する考え方を取りま
とめ、要綱作成に向けての指針を提案しました。

(2) アウトリーチ・ニーズキャッチ推進PT(6回開催)

「おとなりカフェ・ちょこっと相談会」に全部署の職員が従事する機会を設
け、アウトリーチの実践を通じた地域生活課題の把握に社協全体で取り組みま
した。また、ささえあい課の事例検討会で検討したケースをアウトリーチ・
ニーズキャッチの視点で再度検討し、新入職員向けの説明会で紹介するなど、
アウトリーチ・ニーズキャッチに関する理解を深める取り組みを行いました。

(3) 業務改善PT(5回開催)

令和6年度に全職員を対象に実施した財源確保に関するアンケートの集計に
併せて関連する部署を記載し、予算作成等に活用してもらうよう周知を図りま
した。また、Microsoft365等のシステムの活用に向けた検討や日常業務で感じ
る疑問点の解消を目的としてIT精通した講師を招き、パソコン・システム勉
強会を実施しました。そのほか、災害用伝言ダイヤル(171)の通信・録音確
認や、災害ボランティアセンター運営訓練従事者を対象としたヘルメット・安
全靴の使用確認など発災時に備えた取り組みを実施しました。来年度はこれま
での6年間の取り組みの総括を行うとともに、次期計画の策定に向けてPTと
しての存続やあり方について検討します。

<p>(地域福祉活動計画・社協発展強化計画の推進)</p>	<p>(4) 職員育成PT (9回開催)</p> <p>前年度に引き続き、職員間のつながりを強めることを目的に、経験年数及び職層ごとの懇談会・情報交換会をブラッシュアップし実施しました。また、職員ひとりひとりの行動指針(FNC)のさらなる定着を目的に、ピクトグラムを用いるなどの改善点を加えたFNC表を再配布しました。さらに、職員向けの研修を整理した一覧表を新規に作成し、各研修とFNC表のピクトグラムを照らし合わせられるよう工夫しました。今後は、新入職員向けの拠点めぐり及び懇談会を管理部で行うこととし、PTとしては情報交換会を継続するとともに、PT内で試行した他部署業務見学を会全体で実施することが可能かを検討します。また、アウトリーチ・ニーズキャッチ推進PTで実施していた“街歩き”を、職員研修の一環として実施することが可能かも併せて検討します。</p>
<p>⑥社会福祉法人の連携による地域公益活動の実施</p>	<p>つながりを活かした自主的な交流「おたよりでつなぐ“まごころ”プロジェクト」では、新たに交流希望があった2つの施設のマッチングを実施しました。また、社会福祉法人が地域公益活動を行う目的の再確認と都内各地での活動事例等を知るために、東京都社会福祉協議会から講師を招き、勉強会を実施しました。加えて、令和8年度からのフードドライブの試行に向けて、京橋・日本橋・月島の3地域で検討を始めました。</p> <p>連絡会の開催 2回(10月、2月)</p> <p>連絡会参加法人 21法人(令和8年3月31日現在)</p> <p>勉強会の開催 9月30日(火) 参加 9法人</p>
<p>⑦複雑化・複合化する課題の解決に向けた対応力強化(重層的支援体制整備事業のさらなる推進)</p>	<p><充実></p> <p>「ボランティアセンター」と「ささえあい課」、「ふくしの総合相談窓口」を統轄する地域支援部を創設し、社協内の連携強化を図るとともに、「生活福祉資金貸付事業」と「受験生チャレンジ支援貸付事業」の相談窓口を「ささえあい課」に一本化するなど切れ目のない支援体制を整備することで、個別課題の解決に向けた伴走支援や新たな社会資源の開発を推進しました。</p>

2 地域福祉事業

7,506,394円

<p>①ひとり親家庭日帰りバス研修</p>	<p>中央区ひとり親家庭福祉協議会との共催により、ひとり親家庭を対象とした相互の交流やレクリエーションを兼ねた日帰り研修を実施しました。</p> <p>開催日 7月27日(日) 栃木県宇都宮市、益子町等</p> <p>内 容 益子焼体験施設での焼き物絵付け体験、宇都宮餃子専門店での昼食、大谷資料館見学等</p> <p>参加者数 31世帯69人</p>																
<p>②福祉関係物故者・戦争殉難者盂蘭盆法要</p>	<p>区内の福祉関係物故者及び戦没者・戦争殉難者の諸霊供養の法要を中央区遺族会との共催により、築地本願寺の後援を得て執り行いました。</p> <p>開催日 7月4日(金) 場 所 築地本願寺本堂</p> <p>参列者数 134名(うち来賓67名)</p>																
<p>③車いす・シルバーカーの貸し出し</p>	<p>(1) 車いすの貸し出し 歩行が不自由な高齢者や障害のある方又は通院や旅行などで一時的に車いすを必要とする方に対し、区内6カ所で車いすの貸し出しを行いました。 また、利用者の利便性を図るため、タクシー会社と提携して区内一律1,650円で搬送サービスを行いました。</p> <p>(2) シルバーカーの貸し出し 歩行が不自由な高齢者の外出を支援するため、シルバーカーの貸し出しと搬送サービスを行いました。</p> <table border="1" data-bbox="414 1281 1316 1440"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>保有台数</th> <th>貸出件数</th> <th>搬送サービス</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>車いす</td> <td>174台</td> <td>585件</td> <td>27件</td> </tr> <tr> <td>シルバーカー</td> <td>25台</td> <td>7件</td> <td>3件</td> </tr> </tbody> </table>	種別	保有台数	貸出件数	搬送サービス	車いす	174台	585件	27件	シルバーカー	25台	7件	3件				
種別	保有台数	貸出件数	搬送サービス														
車いす	174台	585件	27件														
シルバーカー	25台	7件	3件														
<p>④福祉団体・施設等助成</p>	<p>地域福祉の増進に資することを目的に、心身障害者団体等や福祉施設に対して事業費を助成しました。</p> <table border="1" data-bbox="399 1576 1236 1961"> <tbody> <tr> <td>中央区身体障害者福祉団体連合会</td> <td>950,000円</td> </tr> <tr> <td>中央区肢体不自由児者父母の会</td> <td>250,000円</td> </tr> <tr> <td>中央区心身障害者・児の進路と生活を考える会</td> <td>550,000円</td> </tr> <tr> <td>中央区視覚障害者福祉協会</td> <td>140,000円</td> </tr> <tr> <td>中央区聴覚障害者協会</td> <td>70,000円</td> </tr> <tr> <td>中央区ひとり親家庭福祉協議会</td> <td>300,000円</td> </tr> <tr> <td>中央区精神障害者家族会(つつじ会)</td> <td>100,000円</td> </tr> <tr> <td>中央区高齢者クラブ連合会</td> <td>650,000円</td> </tr> </tbody> </table>	中央区身体障害者福祉団体連合会	950,000円	中央区肢体不自由児者父母の会	250,000円	中央区心身障害者・児の進路と生活を考える会	550,000円	中央区視覚障害者福祉協会	140,000円	中央区聴覚障害者協会	70,000円	中央区ひとり親家庭福祉協議会	300,000円	中央区精神障害者家族会(つつじ会)	100,000円	中央区高齢者クラブ連合会	650,000円
中央区身体障害者福祉団体連合会	950,000円																
中央区肢体不自由児者父母の会	250,000円																
中央区心身障害者・児の進路と生活を考える会	550,000円																
中央区視覚障害者福祉協会	140,000円																
中央区聴覚障害者協会	70,000円																
中央区ひとり親家庭福祉協議会	300,000円																
中央区精神障害者家族会(つつじ会)	100,000円																
中央区高齢者クラブ連合会	650,000円																

<p>(福祉団体・施設等助成)</p>	<table border="0"> <tr> <td>こばとおもちゃのとしょかん</td> <td>220,000円</td> </tr> <tr> <td>月島聖ルカ保育園</td> <td>250,000円</td> </tr> <tr> <td>みちてる保育園</td> <td>100,000円</td> </tr> <tr> <td>リバーサイドつつじ</td> <td>100,000円</td> </tr> </table>	こばとおもちゃのとしょかん	220,000円	月島聖ルカ保育園	250,000円	みちてる保育園	100,000円	リバーサイドつつじ	100,000円
こばとおもちゃのとしょかん	220,000円								
月島聖ルカ保育園	250,000円								
みちてる保育園	100,000円								
リバーサイドつつじ	100,000円								
<p>⑤入進学児童・生徒への祝い品贈呈</p>	<p>区立小学校に入学及び中学校に進学する低所得世帯の児童や生徒に、全国百貨店共通商品券を贈りました。</p> <p>贈呈先 小学校入学者 95名 中学校進学者 83名</p> <p>贈呈額 1人 5,000円</p>								
<p>⑥ひとり親職業訓練貸付事業</p>	<p>ひとり親家庭の親の就職促進と自立を図ることを目的に、就職に有利な資格が取得できる養成機関の入学準備金と、取得した資格を生かした就職時の準備金、住居の借り上げに必要な資金の貸し付け事業を行いました。</p> <p>入学準備金 0件</p> <p>就職準備金 1件 (200,000円)</p> <p>住宅支援資金 2件 (939,600円)</p>								
<p>⑦ハンディキャブの貸し出し</p>	<p>車いす利用者や歩行が不自由で介護が必要な方が外出する時、車いすのまま乗降できるハンディキャブ（リフト・スロープ付き自動車）の貸し出しを行いました。運転者がいない場合は、運転ボランティアの紹介を行いました。なお、スロープ付き自動車については、車両の老朽化に伴い、令和7年度をもって貸し出しを終了しました。</p> <p>(1) 貸出実績</p> <p>保有台数 2台 貸出件数 187件</p> <p>ハンディキャブ利用会員数 35名</p> <p>運転ボランティア登録者数 6名 (紹介件数47件)</p> <p>(2) 運転ボランティア活動連絡会</p> <p>運転ボランティア同士の交流や情報交換を目的に開催し、今後の事業のあり方等について協議しました。</p> <p>開催日 3月9日(月) 会場 本会小会議室 参加者数 3名</p>								

3 小地域活性化事業

3,710,038円

①会食と交流事業「ほがらかサロン」

ひとり暮らし等により、家に閉じこもりがちな高齢者の孤独感や不安感の解消、介護予防を目的に、食事や会話をしながらレクリエーション等で楽しく過ごす「ほがらかサロン」を、地域のボランティアが主体となって運営しました。

開催日及び場所 第2木曜日 日本橋社会教育会館（日本橋地域）
 第3木曜日 男女平等センター「ブーケ21」（京橋地域）
 第4木曜日 シニアセンター（佃地域）
 月島社会教育会館（月島地域）

参加者数 延べ584名

【小地域活性化事業地域活動団体交流会】

「いきいき地域サロン」・「ふれあい福祉委員会」・「ほがらかサロン」・「高齢者通いの場」・「認知症カフェ」に「ちゅうおうボラネット」と「ささえあいサポーター」を加え、運営スタッフの情報交換と交流を目的とした交流会を開催しました。

開催日：12月2日（火） 会場：月島社会教育会館

参加団体数：29団体 参加者数：53名

②ふれあい福祉委員会

高齢者や障害のある方をはじめ、誰もが地域の中で孤立することなく自立した生活を送ることができるよう、町会・自治会等の近隣住民が支えあい、助けあう、小地域福祉活動を支援し、区民による福祉の向上を図りました。

〔設置地区〕 16地区

助成総額 1,120,000円（助成委員会数 16委員会）

京橋地域 (4地区)	新富地区ふれあい福祉委員会 湊一丁目地区ふれあい福祉委員会 湊二丁目地区ふれあい福祉委員会 明石町アパート地区ふれあい福祉委員会
日本橋地域 (9地区)	人形町二丁目一之部地区ふれあい福祉委員会 人形町二丁目浪花会地区ふれあい福祉委員会 箱崎町箱四地区ふれあい福祉委員会 東日本橋一丁目地区ふれあい福祉委員会 東日本橋三丁目地区ふれあい福祉委員会 浜町二丁目金座地区ふれあい福祉委員会 日本橋浜二地区ふれあい福祉委員会 浜町三丁目東部地区ふれあい福祉委員会 茅場町二・三丁目地区ふれあい福祉委員会
月島地域 (3地区)	勝どき一丁目アパート1号棟地区ふれあい福祉委員会 晴海ビュータワー地区ふれあい福祉委員会 THE TOKYO TOWERS地区ふれあい福祉委員会

高齢者や障害のある方、子育て中の方などが、住み慣れた地域でいきいきとした生活を送ることができるよう、自主的・自発的に地域でサロン活動を行う団体を支援しました。

〔登録団体〕 21団体

助成総額 468,564円（助成団体数 18団体）

③いきいき地域
サロン

名 称	主な参加者	活動内容
サロンひまわり	高齢者	手芸を通しての地域交流
のびのびクラブ	高齢者	体操を通しての介護予防と交流
カフェキャナル	高齢者	健康体操・脳トレ等を通しての交流
R65月島カフェ	高齢者	スマホ勉強会と情報交換と交流
佃の渡しサロン	高齢者	健康や介護に関する情報交換と交流
絵画を楽しむ会	高齢者	絵画、茶話会を通しての交流
サロン勝どき	高齢者	健康等に関する講座と交流
介護を考える会	地域住民	介護に関する情報交換と交流
ぽかぽかサロン	地域住民	語り、学び、趣味などを通しての交流
カトレアサロン	地域住民	体操や食事を通しての交流
オレンジカフェ銀座	地域住民	認知症に関する情報交換と交流
Bilderbuch Café	地域住民	読み聞かせを通しての交流
あそびばくまのこ	地域住民	工作や手芸を通しての交流
ワーママカフェ	子育て中の親	働く母親の情報交換と交流
Kele Kele	子どもと親	子育てに関する情報交換と交流
子育てサロンユルっと銀座	子どもと親	子育てに関する情報交換と交流
ままと	子どもと親	ハンドメイドを通しての子育て・多世代交流
リバーサイドツインズ	多胎児と親	多胎児家庭の情報交換と交流
でこぼこカフェ	発達障害児と親	子育てに関する情報交換と交流
ReiMo	不登校児と親	子育てに関する情報交換と子どもの交流
かなで	不登校児と親	子育てに関する情報交換と子どもの交流

4 虹のサービス事業（区民どうしのたすけあい家事サポート） 3, 252, 815円

高齢者や障害のある方、産前産後の方など、日常生活上何らかの援助を必要とする利用会員に対して地域の協力会員が家事援助サービスを提供する、共に支えあう会員制の在宅福祉サービスを実施しました。

また、研修の案内や活動状況等の情報提供のため、会報「にじいろ」を年3回発行しました。

(1) 利用相談等実績

種 別	実績件数
相談受付	164件
職員訪問調査等	82件
職員初回活動への同行	44件

(2) 会員登録状況

居住地域		利用世帯	男性	女性	合計
利用会員	京 橋	20世帯	5名	16名	21名
	日本橋	22世帯	6名	20名	26名
	月 島	33世帯	5名	30名	35名
	合 計	75世帯	16名	66名	82名
協力会員	京 橋	—	7名	39名	46名
	日本橋	—	5名	39名	44名
	月 島	—	14名	39名	53名
	区 外	—	4名	6名	10名
	合 計	—	30名	123名	153名

(3) 活動実績

種 別	実 績
利用・活動回数	2,299件
利用・活動時間	3,334時間
預託点数	109点

①虹のサービス

(虹のサービス)

(4) サービス内容別件数

サービス内容	延件数(件)	構成比(%)
掃除	1,393	35.5%
買い物	452	11.5%
食事の支度	403	10.3%
話相手	464	11.8%
見守り	215	5.5%
洗濯・補修・アイロンかけ	176	4.5%
外出の付き添い	242	6.1%
車いすの介助	106	2.7%
身辺介助	89	2.2%
代行	23	0.6%
布団干し	3	0.1%
代筆・代読	1	0.1%
その他	355	9.1%
合計	3,922	100%

(5) 協力会員向け研修会等の開催

協力会員の活動に必要となる知識や技術の習得と向上を目的とする研修会を実施しました。また、協力会員相互の親睦と交流を深めるとともに、知識と見聞を広げ、今後の活動の質の向上を図るため、日帰りのバス研修を実施しました。

研修会開催回数 1回 参加者 17名

日帰りバス研修 開催日 2月18日(水) 参加者 19名

内容 君津市社会福祉協議会・市原みつばち牧場等見学

(6) 支援体制

<充実>

各地域に職員が出向いて協力会員養成のための登録オリエンテーションを開催したほか、区が実施する講座等にチラシを配布するなど、新たな担い手の発掘・養成を積極的に行いました。また、既に利用している利用会員のニーズや意向についてモニタリングを重点的に行い、円滑なマッチングに努めました。

5 成年後見支援事業（成年後見支援センター「すてっぷ中央」）

57,044,230円

高齢者や障害のある方が地域で安心して暮らしていけるよう、福祉サービス利用手続きのお手伝いや財産の保全、金銭管理等のサービスを実施しました。

(1) 相談件数

対象者	新規相談	契約前支援	合計
高齢者	23件	188件	211件
認知症高齢者	21件	190件	211件
知的障害者	3件	24件	27件
精神障害者	4件	104件	108件
その他	8件	111件	119件
合計	59件	617件	676件

(2) 契約状況

サービス事業名	契約件数	契約者内訳
財産保全サービス	2件	高齢者2件
財産管理サービス	20件	高齢者18件、身体障害者2件
福祉サービス利用援助事業	41件	知的障害者3件、精神障害者12件 認知症高齢者24件、その他2件
合計	63件	

(3) サービス活動状況

サービス事業名	延回数	延時間数	連絡調整(※)	解約後の事務(※)
財産保全サービス	11回	13.5時間	25回	32回
財産管理サービス	395回	550.0時間	1,144回	34回
福祉サービス利用援助事業	742回	1,014.5時間	1,573回	83回
合計	1,148回	1,578.0時間	2,742回	149回

※契約者、関係機関等との連絡回数

①権利擁護支援事業（財産保全・管理サービス、福祉サービス利用援助事業）

判断能力が不十分な方が安心してその人らしい生活を送れるよう、本人の権利と財産を守る成年後見制度の利用に関する総合的な相談支援を行いました。

(1) 一般相談・福祉法律相談

成年後見制度に関する相談をはじめ、高齢者や障害のある方の福祉サービス利用や、その他生活全般に関する相談に応じました。

また、成年後見制度や遺言・相続に関するトラブル、高齢者や障害のある方の権利侵害に関する相談などに専門の弁護士が対応しました。

②成年後見支援事業

(成年後見支援事業)

[一般相談件数]

対 象 者	成年後見	その他	合 計
高齢者(認知症含)	1,942件	498件	2,440件
知的障害者	182件	16件	198件
精神障害者	302件	91件	393件
その他	132件	77件	209件
合 計	2,558件	682件	3,240件

[福祉法律相談件数]

遺言・相続	成年後見	権利侵害	その他	合 計
5件	5件	1件	0件	11件

(2) 後見等申立ての支援

成年後見制度の申立てが必要な方に対し、適切な後見人候補者の紹介、申立書類作成の支援等を行いました。

候補者等紹介件数 34件 申立手続き支援件数 18件 計 52件

(3) 出前講座

成年後見制度や権利擁護支援事業について、出張説明会を行いました。

開催日	対 象 者	場 所	参加者
7月9日(水)	「福祉講座」受講者	人形町区民館	10名
8月28日(木)	相談支援従事者	福祉センター	10名
10月22日(水)	生命保険会社従業員	生命保険会社	17名
11月27日(木)	中央区区民カレッジ参加者	築地社会教育会館	14名
2月13日(金)	敬老館利用者	いきいき勝どき	10名

(4) 講演会・相談会等

成年後見制度について幅広く周知し、理解を深めるため、講演会や講座を開催しました。また、親族後見人を支援する講座・交流会や、成年後見制度・遺言・相続・死後事務等終活に関する座談会・個別相談会を実施しました。

開催日	内 容	参加者
4月17日(木)	成年後見申立講座 基礎編	15名
4月18日(金)	成年後見申立講座 応用編	13名
5月27日(火)	福祉関係者等向け成年後見制度研修	19名

(成年後見支援事業)	7月18日(金)	親族後見人向け講座・交流会	3名						
	10月12日(日)	成年後見支援センター講演会	52名						
	10月12日(日)	成年後見制度無料個別相談会 ※成年後見センター・リーガルサポートとの共催	9組						
	11月7日(金)	成年後見申立講座 基礎編	11名						
	11月7日(金)	成年後見申立講座 応用編	9名						
	11月14日(金)	親族後見人向け講座・交流会	4名						
	11月28日(金)	成年後見制度入門講座	7名						
	12月9日(火)	福祉関係者等向け成年後見制度研修	7名						
	2月19日(木)	終活座談会&個別相談会 ※東京公証人会、東京司法書士会中央支部、 東京都行政書士会中央支部との共同開催	18名 7組						
	<p>※11月28日及び12月9日の講座は「区民後見人(社会貢献型後見人)を目指す方のための基礎講習」のプログラムの一部を聴講形式で実施しました。</p> <p>(5) 区民後見人(社会貢献型後見人)養成研修の実施 (港区社会福祉協議会と共催)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">開催日</th> <th style="width: 60%;">内 容</th> <th style="width: 20%;">受講者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>11月28日(金) ～12月19日(金) 全5日間</td> <td>成年後見制度の基本理念や概要、対象者理解、 関連法制度の解説、後見実務の実際、演習等 全15プログラム</td> <td>2名</td> </tr> </tbody> </table> <p>(6) 後見活動メンバー向け研修</p> <p>区民後見人(社会貢献型後見人)候補者としての資質向上と、後見活動メンバー(区民後見人養成研修修了生)の交流を深めることを目的に、研修会を開催しました。</p> <p>①フォローアップ研修 開催回数 2回 参加者 延20名 ※うち1回は港区社会福祉協議会と共催</p> <p>②成年後見制度の対象者理解促進研修 開催回数 4回 参加者 4名 ※12月3日及び12月9日に実施した「区民後見人(社会貢献型後見人)を目指す方のための基礎講習」のプログラムの一部に聴講形式で参加</p> <p>(7) 区民後見人(社会貢献型後見人)に対する後見監督の実施</p> <p>区民後見人(社会貢献型後見人)の成年後見監督人及び保佐監督人を受任し、区民後見人への支援、監督を行いました。</p>				開催日	内 容	受講者数	11月28日(金) ～12月19日(金) 全5日間	成年後見制度の基本理念や概要、対象者理解、 関連法制度の解説、後見実務の実際、演習等 全15プログラム
開催日	内 容	受講者数							
11月28日(金) ～12月19日(金) 全5日間	成年後見制度の基本理念や概要、対象者理解、 関連法制度の解説、後見実務の実際、演習等 全15プログラム	2名							

(成年後見支援事業)	法定後見監督	受任件数	訪問等	相談助言	業務報告確認/作成	連絡調整	終了後の支援
	補助人	0件	0回	0回	0回	0回	0回
	保佐人	1件	13回	1回	4回	48回	77回
	成年後見人	2件	10回	2回	24回	114回	1回
	計	3件	23回	3回	28回	162回	78回
	(8) 成年後見制度利用促進における受任者調整及び成年後見人等への支援 申立てを検討しているケースについて、本人状況に応じた適切な後見人等候補者を選任するための受任者調整や成年後見人等を含むチーム活動の開始に向けた支援を行いました。また、親族後見人に対し、申立て段階から後見人等受任後まで、個別相談や親族後見人向け講座・交流会等を通じて継続的な支援を実施しました。 受任者調整件数 30件 チーム会議の開催 1件 親族後見人向け講座・交流会の開催 2回(再掲) モニタリング 1件						
③成年後見費用助成事業	<充実> 助成対象者の経済的要件を緩和するとともに、報酬助成上限額の引き上げを行い、成年後見制度の適正利用の促進を図りました。また、法定後見申立てに際して弁護士・司法書士に書類作成を依頼する費用の負担が困難な低所得者を対象に、申立書類作成及び申立代理援助等の諸経費を助成しました。 後見報酬助成 8件 2,500,648円 申立費用助成 6件 69,920円 申立書類作成費用助成 7件 849,998円						
④権利擁護支援推進協議会	【第1回 6月16日(月) 開催】 議題1 権利擁護支援方針検討及び受任者調整 議題2 本会后見活動メンバーの後見人等候補者としての推薦について 議題3 成年後見制度費用助成(後見報酬)の可否について 報告1 区民後見人(社会貢献型後見人)の活動状況について 報告2 受任者調整状況について(令和7年2月~4月分) 報告3 令和6年度事業報告について 【第2回 10月28日(火) 開催】 議題1 成年後見制度費用助成(後見報酬)の可否について 報告1 区民後見人(社会貢献型後見人)の活動状況について 報告2 受任者調整状況について(令和7年5月~9月分) 報告3 第1回権利擁護支援地域関係者ネットワーク連絡会実施報告						

<p>(権利擁護支援 推進協議会)</p>	<p>【第3回 3月3日(火)開催】</p> <p>議題1 成年後見制度費用助成(後見報酬)の可否について</p> <p>報告1 区民後見人(社会貢献型後見人)の活動状況について</p> <p>報告2 受任者調整状況報告について(令和7年10月～令和8年1月分)</p> <p>報告3 「区民後見人(社会貢献型後見人)を目指す方の基礎講習」実施報告</p> <p>報告4 第2回権利擁護支援地域関係者ネットワーク連絡会実施報告</p> <p>報告5 令和8年度事業計画</p> <p>報告6 支援方針検討ケースについて</p> <p><充実></p> <p>対応困難ケースについて必要時に臨時で支援方針の検討や受任者調整を行うケース検討会議(臨時会)を開催し、専門的・多角的な視点から検討・助言を行いました。</p> <p>開催回数 1回</p>
<p>⑤権利擁護支援 地域関係者ネッ トワーク連絡会</p>	<p>権利擁護支援を必要とする人を適時適切につなげるため、司法・福祉等の専門職団体、地域関係者、行政等幅広い関係者が参加する地域連携ネットワークの拡充に取り組みました。</p> <p>「権利擁護支援地域関係者ネットワーク連絡会」を開催し、日頃から顔の見える関係づくりに努め、地域における関係者の連携強化を図りました。</p> <p>【第1回 9月12日(金)開催】 参加者：31団体 45名</p> <p>内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・弁護士会事業紹介 ・グループワーク <p>テーマ「被保佐人の自己選択と支援者のジレンマ」について意見交換</p> <p>【第2回 1月9日(金)開催】 参加者：27団体 38名</p> <p>内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループワーク <p>テーマ「共依存にある7040世帯への権利擁護支援」について意見交換</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ふくしの総合相談窓口」事業紹介

①ボランティア活動の支援

(1) ボランティアコーディネート

ボランティア活動に関する相談や情報提供のほか、ボランティア活動を希望する個人・団体を登録し、ボランティアを必要としている方へのコーディネートを行いました。

[登録ボランティア] 個人 74名 団体 44団体 (928名)

[コーディネート実績]

対 象	延人数
高齢者（施設での行事手伝い等）	61名
障害児・者（障害児・者の見守り等）	24名
子ども（子どもの見守り等）	69名
本会事業（講師ボランティア・健康福祉まつり等）	80名
その他（施設等慰問・災害に関係した活動等）	30名
合 計	264名

(2) 個人ボランティア・ボランティア団体同士の交流・連携強化

ちゅうおうボラネット（中央区登録ボランティア連絡協議会）と協力し、登録ボランティア団体や登録個人ボランティア相互の情報交換や連進携の推を図りました。

[ボランティア交流会] 開催日 2月17日（火） 参加者数 62名

[ちゅうおうボラネット] 定例会・交流サロン12回

(3) 社会貢献企業等との協働促進

中央ぷらねっと（中央区社会貢献企業連絡会）をはじめとした区内企業との協働関係を促進し、社会貢献活動やボランティア活動の普及に取り組みました。

[中央ぷらねっと] 参加企業 3社 定例会 2回

ワーキンググループ活動 1回 参加者数 110名

(4) ボランティアセンターだより「キャッチボール」の発行

ボランティアに関する情報紙「キャッチボール」を発行しました。

発行回数 年12回（毎月1日） 発行部数 2,000部

(5) ボランティア保険等の取り次ぎ

ボランティア活動中の偶発的な事故に備えた東京都社会福祉協議会のボランティア保険等の加入を取り次ぎました。

[東京都社会福祉協議会への取り次ぎ件数]

ボランティア保険 239件（うち天災プラン 32件） 行事保険 306件

<p>(ボランティア活動の支援)</p>	<p>(6) 資器材等の貸し出し ボランティア活動を支援するため、資器材や印刷機の貸し出しを行ったほか、資料などを作成する作業コーナーを提供しました。 〔貸出数〕 資器材483件 印刷機318件 書籍 0件</p> <p>(7) 使用済み切手・書き損じハガキの収集 使用済み切手・書き損じハガキを収集し、ボランティア団体によって整理分類した後、事業者を通して換金し、収益はすべてボランティア基金への積立金としました。 〔収集量〕 使用済み切手 314.2kg 書き損じハガキ 16,361枚</p>
<p>②ボランティア講座</p>	<p>ボランティア活動の普及啓発と、ボランティアへの参加を促進するため、講座を開催しました。</p> <p>(1) ボランティア講座</p> <p>①福祉体験講座サポーター養成講座 小学校等への福祉体験講座のボランティアを新たに育成すべく、車いす、アイマスク、シニア体験講座について養成講座を行いました。 開催日 5月16日(金)～6月13日(金) 計 5回 会場 本会会議室 参加者数 4名 (延べ26名/現ボランティア含む)</p> <p>②障害理解講座 第25回夏季デフリンピック競技大会東京2025が、令和7年11月15日～26日に開催され、約28万人の来場があった。聴覚障害について広く普及される機運が高まっていることから、本会においても手話を知ることを通じて、障害理解を深めることを目的に講座を開催しました。 開催日 令和7年12月8日(月) 参加者 4名 京橋地域 開催日 令和7年12月23日(火) 参加者 20名 日本橋地域 開催日 令和8年1月10日(土) 参加者 18名 月島地域 会場 本会大会議室/日本橋社会教育会館/はるみらい</p> <p>(2) 夏休み福祉・ボランティア体験講座「イナっこ教室」 学校の夏休み期間中に、小学生以上を対象に区内福祉施設・団体の協力を得て、夏休み福祉・ボランティア体験を実施しました。 開催期間 7月19日(土)～8月31日(日) 設定活動数 61活動 申込者数 211名(小学生97名、中学生68名、高校生34名、大学生等7名、成人5名) 参加者数 191名 活動延べ人数 385名</p>

<p>(ボランティア講座)</p>	<p>(3) 福祉体験講座 ボランティアや福祉に関心のある学校、企業、団体などに出向き、車いす体験や点字体験等の講座を開催しました。</p> <p>開催回数 学校18回 (31講座) その他 4回(6講座) 参加者数 延べ2,103名 講師ボランティア数 延べ128名</p>
<p>③ボランティア団体等助成</p>	<p>ボランティア活動を推進するため、活動団体への助成を行いました。</p> <p>(1) 登録ボランティア団体への助成 助成数 19団体 助成額 1,348,116円</p> <p>(2) 登録ボランティア団体協働事業助成 助成件数 0件 助成額 0円</p>

7 健康福祉まつり事業

5,612,926円

地域で生活する障害のある方や高齢者、ボランティアなど多くの人々が参加し、ふれあいと交流の機会を通じて相互の理解と親睦を深め、ノーマライゼーションの推進を図ることを目的に、実行委員会及び区と共催で「健康福祉まつり」を開催しました。

開催日 10月26日（日）

会場 あかつき公園、福祉センター、子ども発達支援センター、
子ども家庭支援センター、教育センター、中央区保健所

来場者数 3,100名

参加団体 69団体

（内訳）登録ボランティア団体 14団体

地域活動団体・NPO団体 31団体

民生・児童委員協議会、医療関係団体等 11団体

主催者 13団体

8 地域活動情報等発信事業

2,222,620円

区民相互の理解を深め協働推進の一助とするため、区民等により日常的に行われている各種の地域活動に関する情報を広く収集し、「中央社協のまちひとサイト」ブログを通じて発信しました。令和8年度より従来の形式から、コミュニティアプリと本会ホームページとの連携やSNS等により幅広い世代にボランティア活動や地域活動の情報発信を行い、参加支援に繋げていきます。

ブログ掲載記事数 143本 閲覧総数 13,865回

9 災害ボランティア育成支援事業

573,290円

大規模自然災害発生時における災害ボランティアの受入体制を整備するほか、災害ボランティアセンターを円滑に設置・運営できるよう、講座や訓練を実施しました。

(1) 中央区総合防災訓練の参加 ブース参加者数 106名

(2) 災害ボランティア入門講座の実施

災害ボランティアについての正しい知識や心構えを理解してもらうため、災害ボランティアを志す区民等を対象に講座を開催しました。

開催日 1月24日（土） 会場 本会会議室 参加者数 17名

(3) 災害ボランティアセンター運営訓練の実施

<充実>

本会職員と区民ボランティア等を対象に、災害ボランティアセンターをより円滑に運営するため、ICTツールを活用したボランティア受入れ等の仕組みを作り、センター運営訓練などで実際に使用することにより操作の習熟を図りました。また、被災地の災害ボランティアセンターへの職員派遣やセンターの設置場所となる銀座プロッサムでの実地訓練を通じて、運営機能の充実と災害対応力の強化に取り組みました。また、新入職員等を対象に災害ボランティアセンターについての講義研修を実施しました。

開催日 2月28日(土) 会場 中央区役所会議室

参加者数 43名(職員24名、区民ボランティア等19名)

(4) ボランティア保険(天災Cプラン)の保険料助成

被災地で活動する区民や区内在勤者を対象に、ボランティア保険の保険料を助成しました。

助成額 1,400円/名(天災Cプランの保険料全額) 助成者数 7名

10 高齢者食事サービス事業

20,982,881円

調理が困難な70歳以上(要支援・要介護認定者は65歳以上)のひとり暮らし・高齢者世帯・日中独居の在宅高齢者を対象に、栄養バランスの向上と安否確認を兼ねて、昼食と夕食を配膳しました。カロリーやたんぱく質の摂取制限がある方には特別食を配食したほか一部の地域では、区民である食事サービス協力員による配食も行いました。

また、利用者へのサービス向上と安定的な事業継続のため、平成28年度から複数業者による配食を行っています。

※1人当たりの配食数：昼食・夕食あわせて週14食以内

(1) 年間配食数

(単位：食)

業 者						協力員	計	
昼 食			夕 食			業者計		昼食のみ
一般食	特別食		一般食	特別食				
		エ ネ ル ー ギ 調 整 食		た ん ぱ く 質 調 整 食		エ ネ ル ー ギ 調 整 食	た ん ぱ く 質 調 整 食	
34,776	1,199	1,034	48,764	2,035	937	88,745	66	88,811

(2) 生活区分別対象者数

(単位：名)

		ひとり暮らし	高齢者世帯	日中独居	計
一般食		196	143	39	378
特別食	エネルギー調整食	9	7	0	16
	たんぱく質調整食	1	7	2	10
一般・特別併用		2	0	1	3
計		208	157	42	407

11 ファミリー・サポート・センター事業

26,461,678円

子育ての支援を受けたい方(依頼会員)と子育ての手助けができる方(提供会員)を会員とする、ファミリー・サポート・センター事業を実施し、地域での支え合いによる子育てを支援しました。

(1) 会員登録状況

会員種別	京 橋	日本橋	月 島	区 外	合 計
依頼会員	338名	437名	741名	0名	1,516名
提供会員	63名	65名	141名	9名	278名
両方会員	12名	20名	36名	0名	68名

(2) 活動内容別件数・時間数

活 動 内 容	延件数	延時間数	比率(%)	
	(件)	(時間)	件数	時間数
保育所・幼稚園の登園前の預かり及び送り	332	259	15.6%	6.7%
保育所・幼稚園の迎え及び帰宅後の預かり	507	1,310	23.8%	33.9%
保育所・幼稚園の登園前の預かり	2	6	0.1%	0.2%
保育所・幼稚園の帰宅後の預かり	18	38	0.8%	1.0%
保育所・幼稚園までの送り及び迎え	84	81	4.0%	2.1%
学童の放課後の援助	16	24	0.8%	0.6%
学童保育の迎え及び帰宅後の預かり	43	126	2.0%	3.3%
学童保育からの帰宅後の預かり	48	187	2.3%	4.8%
子どもの病気回復時の援助	0	0	0.0%	0.0%
子どもの習い事等の場合の援助	343	441	16.1%	11.4%
保育所・学校等休み時の援助	42	218	2.0%	5.7%
保育所等施設入所前の援助	5	14	0.2%	0.4%
保護者等の短期間・臨時的就労の場合の援助	15	81	0.7%	2.1%
保護者等の求職活動中の援助	2	8	0.1%	0.2%
保護者の冠婚葬祭による外出の援助	0	0	0.0%	0.0%
保護者等の外出の場合の援助	60	215	2.8%	5.6%
保護者等の病気、その他急用等の場合の援助	53	56	2.5%	1.5%
他の子どもの学校行事の場合の援助	4	17	0.2%	0.4%
その他	142	179	6.7%	4.6%
その他(保護者の妊娠中および産後の援助)	313	453	14.7%	11.7%
その他(小学校の送り)	64	92	3.0%	2.4%
その他(障害児への援助)	33	54	1.6%	1.4%
合 計	2,126	3,859	100%	100%

(3) 会員向け講習会の開催

会員を対象に、幼児安全法講習やスキルアップ講習、ヒヤリハット講習を実施しました。

〔講習会〕 開催回数 15回 参加者 延べ79名

(4) 「ファミリー・サポート・センターおたより」の発行

事業に関する情報提供及び普及啓発のため発行している会報「ファミリー・サポート・センターおたより」の郵送を終了し、ホームページ上での掲載に変更しました。

発行回数 年2回（6月・12月）※6月号で郵送終了。12月号よりホームページ掲載。

12 コミュニケーション支援事業

3,136,749円

聴覚に障害のある方や団体等に登録手話通訳者・要約筆記者を派遣し、日常生活や団体活動等が円滑に行えるよう支援したほか、必要に応じ東京手話通訳等派遣センターの登録手話通訳者・要約筆記者の派遣を行いました。

また、登録手話通訳者の定期研修を実施しました。

(1) 登録者数

利用登録者 28名 登録手話通訳者 23名 登録要約筆記者 3名

(2) 活動実績

種 別	派遣延件数	延利用時間
本会からの派遣	手話通訳者	229件 728時間
	要約筆記者	17件 35時間
東京手話通訳等派遣センター等への委託による派遣	手話通訳者	8件 22時間
	要約筆記者	40件 118時間

(3) 登録手話通訳者定期研修（読み取り・聞き取り技術研修、通訳現場における事例等の講義）

開催回数 8回 参加者数 延べ121名

13 障害者外出介護事業

3,535,294円

視覚障害・知的障害のある方の通院及び日常生活上必要な外出等を支援するため、登録移動介護ヘルパーを派遣したほか、研修等を実施しました。なお、本事業は令和8年3月末をもって廃止しました。

(1) 登録者数

【利用契約者】

視覚障害者 0名

知的障害者 0名

【移動介護ヘルパー】

視覚障害者移動介護ヘルパー 0名

知的障害者移動介護ヘルパー 0名（全員視覚障害者移動介護ヘルパー兼務）

(2) 実績

【居宅介護事業（医療機関等への通院介助）】

利用契約者 視覚障害者0名 知的障害者0名

利用件数 14件 利用時間 77時間

【同行援護事業（重度視覚障害者の外出支援）】

利用契約者 視覚障害者0名

利用件数 125件 利用時間 322.5時間

【移動支援事業（日常生活上必要不可欠な外出及び社会参加のための外出介助）】

利用契約者数 視覚障害者0名 知的障害者0名

利用件数 46件 利用時間 270時間

(3) 研修等

【登録移動介護ヘルパー研修（移動介護技術・虐待防止・BCP研修）】

開催日	会場	参加者数
5月17日（土）	本会会議室	6名
5月23日（金）	本会会議室	5名

【虐待防止・身体拘束適正化委員会】

開催日 3月4日（水） 会場 さわやかワーク中央会議室

内容 虐待防止・身体拘束適正化計画の見直し、事例検討等

（さわやかワーク中央、中央区障害者就労支援センターと合同で開催）

14 チャレンジ支援貸付事業

8, 888, 901円

中学3年生及び高校3年生等の学習塾・通信講座等の受講費用並びに高校・大学等の受験料の貸し付けを行いました。また、「生活福祉資金等貸付事業」とあわせて貸付の相談窓口をささえあい課に一本化することで、世帯が抱える経済面の課題に対して切れ目のない支援を行いました。

(1) 相談件数

新規 79件 継続 671件 計750件

(2) 貸付実績

塾代等受講費用 41件 貸付決定金額 11,030,079円

受験料 42件 貸付決定金額 2,400,800円

15 生活福祉資金等貸付事業

15,052,000円

(1) 生活福祉資金、臨時特例つなぎ資金相談・貸付件数

資金種類		貸付前相談 件数	貸付後相談 件数	貸付決定 件数
		貸付決定金額		
生活福祉資金				
福祉費（転宅費等）	金融機関や公的制度での借り入れが困難な低所得者世帯等に対し、経済的自立と生活の安定を図るため、民生委員による相談援助のもと、資金の貸し付けを行いました。	449	174	4
緊急小口資金		333,000円		
		307	42	0
		※令和7年度貸付実績なし		
教育支援資金		219	339	2
		1,370,000円		
離職者支援資金 (新規貸付終了)	収入の減少や離職等により生活に困窮し、日常生活全般に困難を抱えた世帯に対し、継続的な相談支援と生活費及び一時的な資金の貸し付けを行いました。	—	42	—
		—		
総合支援資金		113	106	0
		※令和7年度貸付実績なし		
不動産担保型 生活資金	現在居住している自己所有の不動産や家屋に、将来にわたり住み続けることを希望する高齢者世帯に対し、その不動産を担保として生活資金の貸し付けを行いました。	8	0	0
		※令和7年度貸付実績なし		
要保護世帯向け不動産 担保型生活資金		8	0	0
		※令和7年度貸付実績なし		
臨時特例つなぎ資金	住居を喪失し、公的給付制度又は公的貸付制度の申請を受理されている離職者に対し、当該給付等が開始されるまでの一時的な生活費の貸し付けを行いました。	0	0	0
		※令和7年度貸付実績なし		
その他	どの資金にも該当しない相談	320	0	—
合計		1424	703	6

(2) 緊急小口資金等新型コロナ特例貸付フォローアップ支援

令和2年3月から令和4年9月まで実施した新型コロナ特例貸付の償還困難世帯に対し、生活状況の確認を行い、現状を把握するとともに、世帯の実情に応じて償還免除や猶予等の申請手続を支援しました。

また、地域福祉コーディネーターや自立相談支援機関「ふくしの総合相談窓口」等と連携し、生活状況の把握や見守り支援等を行いました。

①基本事業

申請後相談：緊急小口資金 407件 総合支援資金 1,008件

償還免除申請支援件数：5件

償還猶予申請及び償還期限後償還困難申出件数：8債権

償還猶予延長/猶予後免除申請件数：39債権/0債権

②任意事業

償還免除申請又は猶予申請・期限後償還困難申出を行ったが不承認となった借受人に対し案内送付：10件

償還開始時期から一定期間償還がない債権を持つ借受人に対し案内送付：376件

(3) 生活福祉資金調査委員会

【2月3日(火)開催】

議題1 生活福祉資金等の令和7年度実績について

議題2 令和7年度償還猶予・免除について

議題3 令和7年度長期滞納者に係る督促の送付について

議題4 不動産担保型生活資金貸付について

議題5 新型コロナウイルス感染症に係る生活福祉資金特例貸付について

16 福祉事業基金

10,728,448円

地域福祉推進のため基金の効率的な運用を図り、その基金の一部と運用益を本会が実施する事業の財源としました。

基金現在額 359,455,347円 令和7年度積立金額 0円 運用益 5,252,448円

国債取得費 0円 取崩し額 5,476,000円

17 ボランティア基金

3,570,809円

ボランティア活動の振興を目的に寄付金を積み立て、その運用益をボランティア活動に関する事業の財源としました。

基金現在額 199,589,093円 (目標額 2億円)

令和7年度積立金額 418,525円 運用益 3,126,804円

18 在宅福祉サービス推進基金

2,534,871円

在宅福祉サービスの充実を目的として平成29年度に設置した基金の運用益を、在宅福祉サービスの推進に関する事業の財源としました。

基金現在額 124,200,000円 令和7年度積立金額 0円 運用益 234,871円

国債取得費 0円 取崩し額 2,300,000円

19-1 歳末たすけあい事業

3,531,786円

<p>①歳末たすけあい運動</p>	<p>共同募金の一環として、町会・自治会、民生・児童委員協議会等の団体や法人、個人の協力を得て「歳末たすけあい(中央区地域福祉推進)募金」を実施しました。</p> <p>※募金実施期間 令和7年12月1日～12月31日</p> <p>募金額計 9,939,226円(目標額 10,000,000円)</p> <table border="1" data-bbox="471 515 1248 611"> <tr> <td data-bbox="471 515 570 563">内 訳</td> <td data-bbox="570 515 966 563">町会・自治会、女性団体等</td> <td data-bbox="966 515 1248 563">8,898,837円</td> </tr> <tr> <td></td> <td data-bbox="570 563 966 611">個人・法人等</td> <td data-bbox="966 563 1248 611">1,040,389円</td> </tr> </table>	内 訳	町会・自治会、女性団体等	8,898,837円		個人・法人等	1,040,389円
内 訳	町会・自治会、女性団体等	8,898,837円					
	個人・法人等	1,040,389円					
<p>②見舞金の贈呈</p>	<p>在宅の寝たきり高齢者を介護している家族の方等へ見舞金を贈呈しました。</p> <p>贈呈額 2,940,000円</p> <p>贈呈先</p> <ul style="list-style-type: none"> ・在宅の寝たきり高齢者を介護する方 238名 (1,690,000円) ・在宅の心身障害児の保護者 245名 (1,235,000円) ・交通遺児 1名 (15,000円) 						
<p>③地域福祉活動への配分</p>	<p>令和8年度に実施する福祉団体等への助成や小地域福祉活動、各種ボランティア活動の支援等地域福祉の推進に活用します。</p> <p>地域福祉活動費 6,407,440円(令和8年度に以下の事業に配分予定)</p> <p>【児童福祉】 ※〔 〕内は配分予定額</p> <ul style="list-style-type: none"> ひとり親家庭日帰りバス研修 [719,000円] 私立保育園運営費助成 [350,000円] 入進学児童・生徒への祝品贈呈 [140,000円] <p>【障害者福祉】</p> <ul style="list-style-type: none"> 福祉団体等助成 [2,490,000円] 障害者支援施設助成 [100,000円] <p>【高齢者福祉】</p> <ul style="list-style-type: none"> 高齢者クラブ連合会慰安大会 [650,000円] 会食と交流事業「ほがらかサロン」 [345,000円] <p>【ボランティア活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ボランティア講座等の開催 [100,000円] ボランティア活動団体助成 [150,000円] <p>【その他地域福祉】</p> <ul style="list-style-type: none"> ふれあい福祉委員会の支援 [800,000円] いきいき地域サロンの支援 [413,000円] ハンディキャブ貸出事業 [150,000円] 						

19-2 赤い羽根共同募金事業

<p>①赤い羽根共同募金事業</p>	<p>「赤い羽根共同募金」の実施主体である中央地区協力会の事務局を本会が担い、町会・自治会、民生・児童委員協議会等の団体や、法人、個人の協力を得ながら「歳末たすけあい募金」と併せて共同募金事業を一体的に実施しました。</p> <p>寄せられた募金は中央区内の民間福祉施設・団体等へ配分されるほか、町会・自治会の地域福祉活動にも使用します。</p> <p>※募金実施期間 令和7年10月1日～12月31日</p> <p>(1) 募金額計 2,878,209円 (目標額 3,200,000円)</p> <table border="1" data-bbox="469 657 1248 801"> <tr> <td rowspan="3">内 訳</td> <td>町会・自治会等(各戸募金)</td> <td>2,776,300円</td> </tr> <tr> <td>個人・法人・募金箱等</td> <td>45,617円</td> </tr> <tr> <td>職域募金</td> <td>56,292円</td> </tr> </table> <p>(2) 募金配分</p> <p>① 地域配分 (令和8年度に配分予定) 計 1,770,000円</p> <p>中央区内の福祉施設及び団体の設備費用や事業に対し配分します。</p> <table data-bbox="560 951 1362 1348"> <tr><td>中央区身体障害者福祉団体連合会</td><td>170,000円</td></tr> <tr><td>中央区肢体不自由児者父母の会</td><td>40,000円</td></tr> <tr><td>中央区視覚障害者福祉協会</td><td>220,000円</td></tr> <tr><td>中央区聴覚障害者協会</td><td>30,000円</td></tr> <tr><td>中央区心身障害児・者の進路と生活を考える会</td><td>60,000円</td></tr> <tr><td>中央区つつじ会</td><td>90,000円</td></tr> <tr><td>リバーサイドつつじ</td><td>290,000円</td></tr> <tr><td>高齢者総合福祉施設 晴海苑</td><td>290,000円</td></tr> <tr><td>グループホーム人形町</td><td>290,000円</td></tr> <tr><td>特別養護老人ホーム 新とみ</td><td>290,000円</td></tr> </table> <p>② 小地域福祉活動費 (令和7年度に配分済) 計 277,630円</p> <p>赤い羽根共同募金に協力のあった町会・自治会に対し、各戸募金額の10%を町会活動費として配分しました。</p> <p>※その他の募金は、東京都共同募金会から都内福祉施設等に配分されます。</p>	内 訳	町会・自治会等(各戸募金)	2,776,300円	個人・法人・募金箱等	45,617円	職域募金	56,292円	中央区身体障害者福祉団体連合会	170,000円	中央区肢体不自由児者父母の会	40,000円	中央区視覚障害者福祉協会	220,000円	中央区聴覚障害者協会	30,000円	中央区心身障害児・者の進路と生活を考える会	60,000円	中央区つつじ会	90,000円	リバーサイドつつじ	290,000円	高齢者総合福祉施設 晴海苑	290,000円	グループホーム人形町	290,000円	特別養護老人ホーム 新とみ	290,000円
内 訳	町会・自治会等(各戸募金)		2,776,300円																									
	個人・法人・募金箱等		45,617円																									
	職域募金	56,292円																										
中央区身体障害者福祉団体連合会	170,000円																											
中央区肢体不自由児者父母の会	40,000円																											
中央区視覚障害者福祉協会	220,000円																											
中央区聴覚障害者協会	30,000円																											
中央区心身障害児・者の進路と生活を考える会	60,000円																											
中央区つつじ会	90,000円																											
リバーサイドつつじ	290,000円																											
高齢者総合福祉施設 晴海苑	290,000円																											
グループホーム人形町	290,000円																											
特別養護老人ホーム 新とみ	290,000円																											
<p>②地区配分推せん委員会の運営</p>	<p>「歳末たすけあい募金」と「赤い羽根共同募金」の配分の透明性と募金使途の明確化を図ることを目的に「配分推せん委員会」を設置し、地域住民の意思や福祉ニーズを反映した公平な募金配分に努めました。</p>																											

区民と地域課題や困りごとを共有し、解決方法を一緒に考え、交流を深める取り組みを進める地域福祉コーディネーターを配置しました。アウトリーチによる地域課題や困りごとの把握及び支援、社会的孤立に対応した居場所「おとなりカフェ・ちょこっと相談会」の運営、地域共生社会の実現に向けた各種講座の開催、区民と連携したプログラムの実施等を行いました。

地域福祉コーディネーターと生活支援コーディネーターの両者が参加するミーティングを定期的で開催し、複雑化・複合化した課題の早期把握に努めるとともに、課題解決に向けて連携して支援を行いました。また、区内3地域に設置されている「第2層協議体」の交流会開催や、「地域福祉ワークショップ」を中央区と共催するなど地域住民相互の連携を図るとともに、日頃からコーディネーターも地域住民との意見交換に努め、地域生活課題の把握・解決に向けて取り組みました。

(1) 相談支援件数 ※生活支援コーディネーター計上分含む

個別支援回数 1,293回 (全48ケース) 地域支援回数 1,939回 (全71ケース)

(2) おとなりカフェ・ちょこっと相談会

コーヒーやジュース等を飲みながら、多世代交流を楽しむことができるコミュニティカフェ「おとなりカフェ」と、社会福祉士等が生活の悩みごとや困りごとの相談に応じる「ちょこっと相談会」を開催しました。なお、聖路加健康ナビスポット「るかなび」では、ちょこっと相談会のみ開催しました。

①築地交流スペース「ツキチカ！」(京橋地域)

実施回数 23回 来場者数 172名 相談件数 18件

②聖路加健康ナビスポット：るかなび(京橋地域)

開催日 第1金曜日：14時～16時(工事のため1～3月休止)

実施回数 9回 来場者数 19名 相談件数 12件

③多世代交流スペース「はまる一む」(日本橋地域)

開催日 毎週木曜日、第1・3日曜日：13時～17時

実施回数 71回 来場者数 830名 相談件数 115件

④勝どきダイルーム(月島地域)

開催日 第1・3土曜日(7月まで実施)、第2・4火曜日：13時～16時

実施回数 31回 来場者数 434名 相談件数 122件

(3) 地域活動拠点を活用した区民主体の取り組み

①築地交流スペース「ツキチカ！」

活動団体数 7団体 活動回数 36回

(子ども関係 4団体、対象制限なし 3団体)

②多世代交流スペース「はまる一む」

活動団体数 9団体 活動回数 104回

(高齢者関係 1団体、子ども関係 4団体、対象制限なし 4団体)

③勝どきデイルーム

活動団体数 21団体 活動回数 248回

(高齢者関係 4団体、子ども関係 10団体、対象制限なし 7団体)

<充実>

区内3地域の活動拠点で「区内障害者施設の製品の販売会」や「ボッチャ体験」、「昼ディスコ」等さまざまなイベントを行うことで認知度の向上を図り、地域活動団体の利用を促進しました。また、多世代交流スペース「はまる一む」では、地域活動団体による自主管理を一部導入し、利用可能な日時の拡大を図りました。

(4)講座の開催

(5)場づくり入門講座

地域共生の場を立ち上げて運営するリーダーを養成する講座を開催しました。

開催日 8月27日(水)～10月30日(木) 計5回

会場 本会会議室又はツキチカ!、オンライン

参加者 15名(延べ参加者数33名)

(6)ささえあいサポーター養成講座

地域で不安や悩みを抱えた人たちに気づき、必要な支援へとつなぐ見守りの担い手を養成する講座を区内3地域で開催しました。また、学校等へ出向いての講座も実施しました。

開催日・会場 [京橋] 7月10日(木) 築地交流スペースツキチカ!

[日本橋] 7月16日(水) 十思スクエア

[月島] 7月2日(水) はるみらい

[出張講座] 2回

参加者 [京橋] 9名、[日本橋] 4名、[月島] 8名 [出張講座] 27名

③特別講座「地域に必要なささえあいとは」

地域に必要な支えあいについて学ぶ講座を開催しました。

開催日 8月22日(金)

会場 本会会議室 参加者 10名

④グリーフサポート入門講座

地域で孤立しがちな方の背景にあるグリーフ(身近な人を亡くした悲しみや喪失感)について学び、区民同士の支えあい活動に活かす講座を開催しました。

開催日 基礎編 : 10月2日(木) 実践編 : 10月29日(木)

会場 本会会議室

参加者 基礎編 : 17名 実践編 : 9名

⑤スマホささえ隊養成講座

高齢者のスマホの困りごとに応じることで、支えあいのまちづくりを推進するボランティアを養成する講座を開催しました。

開催日 6月4日(水)、14日(土)

会場 本会会議室

参加者 4日 : 11名 14日 : 12名

⑥地域交流講座

防災をテーマに地域住民の交流やつながりづくりを目的とした講座を開催しました。

開催日 7月30日(水) 【京橋】築地交流スペースツキチカ!

8月7日(木) 【月島】勝どきデイルーム

8月13日(水) 【日本橋】久松町区民館

2月19日(木) 【京橋】築地交流スペースツキチカ!

参加者 【京橋】20名、【月島】14名、【日本橋】12名

(5) 地域生活一時資金貸付事業

住居などが管理不全な状態にあり、生活の質が著しく低下している方の生活環境の改善に向け、貸付事業を行いました。利用実績はありませんでした。

ゴミ処分費(1件につき上限200,000円)

その他生活環境改善に必要な費用(上限30,000円)

(6) 地域の居場所づくり助成

区民のための居場所づくりを目的とした取り組みに対し、必要な費用を助成する制度を実施しました。

助成団体数 5団体 助成総額 128,485円

高齢者の生活支援や介護予防の基盤整備を担う生活支援コーディネーターを配置しました。また、担い手の養成やサービスの開発を目的とした協議体（第1層）の運営に携わり、関係機関のネットワーク化を進め、地域のニーズと資源の把握を図ったほか、各地域の特性を生かした支えあいの仕組みづくりを目的とした協議体（第2層）を設置及び運営し、中央区に住む方、働く方と協議を進めました。

生活支援コーディネーターと地域福祉コーディネーターの両者が参加するミーティングを定期的で開催し、複雑化・複合化した課題の早期把握に努めるとともに、課題解決に向けて連携して支援を行いました。また、区内3地域に設置されている「第2層協議体」の交流会開催や、「地域福祉ワークショップ」を中央区と共催するなど地域住民相互の連携を図るとともに、日頃からコーディネーターも地域住民との意見交換に努め、地域生活課題の把握・解決に向けて取り組みました。（再掲）

(1) 相談支援件数（65歳以上対象）

個別支援回数 381回（全22ケース） 地域支援回数1,085回（全43ケース）

(2) 地域支えあいづくり協議体（第1層）

【第1回 7月17日（木）開催】

報告1 高齢者施策推進室より報告

報告2 生活支援コーディネーターによる取り組みについて

報告3 支えあいのまちづくり協議体（第2層）実施報告

意見交換『地域とのつながりが希薄な高齢者に向けたつながり作りの取り組みについて』

【第2回 1月9日（金）開催】

報告1 高齢者施策推進室より報告

報告2 生活支援コーディネーターによる取り組みについて

報告3 支えあいのまちづくり協議体（第2層）実施報告

意見交換『自分自身の経験や強み、特技を活かした高齢者の地域参加について』

(3) 支えあいのまちづくり協議体（第2層）

[京橋地域] 開催日 5月20日、7月3日、10月7日、1月21日

会場 築地交流スペース「ツキチカ！」

内容 高齢者が抱える課題の把握について等

[日本橋地域] 開催日 5月20日、8月5日、12月2日、2月24日

会場 多世代交流スペース「はまる一む」

内容 高齢者に向けた情報発信ツール活用方法について等

[月島地域] 開催日 5月16日、8月28日、11月28日、2月27日

会場 勝どきダイルーム他

内容 高齢者のICT活用と情報発信ツールの作成について等

[情報交換会] 開催日 11月5日 会場 本会会議室

内容 3地域での取り組み報告、意見交換等

22 「ふくしの総合相談窓口」との連携・協働 52, 468, 125円

「ふくしの総合相談窓口」に寄せられた多様な相談を包括的に受け止め、相談者に寄り添いながら複雑化・複合化した生活課題を整理し、関係機関と連携して支援することにより、困りごとの解決へとつなげました。

また、生活に困窮されている方への支援では、相談者の尊厳を大切にしながら、生活状況に応じた支援策を提案し、自立に向けた支援を行いました。

<充実>

身近な地域で包括的に相談を受けとめ、課題解決に向けた支援へ迅速につなげられるよう、京橋地域（区本庁舎）に続き、令和7年7月から月島地域（月島区民センター）に「ふくしの総合相談窓口」を開設し、区民の生活に寄り添ったきめ細かい相談支援を行いました。特に同じ庁舎内にある「月島おとしより相談センター」とはそれぞれの支援機関の強みを活かした連携・協働により、相談者の困りごとの解決に向けて取り組みました。

また、令和8年度に予定されている日本橋地域での開設に向けて、区と連携して具体的な準備を進めました。

(1) 新規相談件数（実人数）

	京橋窓口	月島窓口	合計
生活困窮に関する相談	220人	7人	227人
その他の相談	418人	228人	646人
合計	638人	235人	873人

(2) 継続相談件数（実人数）

生活困窮に関する相談 269人 その他の相談 354人 合計 623人

II 社会福祉事業 さわやかワーク中央拠点区分 130,031,744円

1 さわやかワーク中央（就労継続支援事業B型） 63,191,524円

一般企業等での就労が困難な障害のある方を対象に、軽作業や施設外就労など福祉的就労の場の提供を通じて、知識・能力の向上に必要な訓練等の支援を行うとともに日中活動の充実を図りました。

(1) 利用状況（令和7年度末在籍者）

性別		障害別			
男性	女性	身体障害	知的障害	精神障害	その他
9名	8名	1名	15名	1名	0名

〔協力員〕 男性 2名 女性 9名 計 11名

(2) 作業工賃

年間作業工賃 6,861,513円

支払人数 延べ185名（1人当たり平均工賃 月額48,871円）

(3) 就労支援事業収入の状況

分類	内容	収入額
軽作業の受託	タオル折り、封入、仕分け作業、アクセサリ一等の袋詰作業	2,552,289円
点字名刺の作成	企業等からの受注により名刺の社名・氏名・電話番号等を点字化	265,914円
公園清掃等の受託	区立あやめ第一・第二公園、民間企業敷地内、区立図書館外構等、区立総合案内板等の清掃	5,110,710円
自主製品等の製作・販売	自主製品販売（使用済み切手を利用した加工品、アクセサリ等）	214,210円
合計		8,143,123円

(4) 区内障害者就労支援事業所による共同受注体制の充実

利用者に支給する工賃支給額のさらなる向上を目的に、単独の事業所では請け負いが困難な大ロットかつ高単価の仕事を受注するため、「さわやかワーク中央」が中央区の共同受注窓口を担い、区内の障害者就労支援事業所をとりまとめています。令和7年度は東京都共同受注窓口とも連携して、新規案件の獲得を行いました。

(5) 「さわやかワーク中央」を活用した居場所づくりの推進

<充実>

地域住民等の居場所づくりの一環として、「さわやかワーク中央」の空きスペースを活用する予定でしたが、軽作業の受注実績増に伴い、利用者の作業場所確保を優先する必要があり、実施には至りませんでした。今後、施設全体の利用状況を見ながら居場所づくりの推進について可能性を検討していきます。

【虐待防止・身体拘束適正化委員会】

開催日 3月4日（水） 会場 さわやかワーク中央会議室

内容 虐待防止・身体拘束適正化計画の見直し、事例検討等

（障害者就労支援センター、移動介護サービスセンターと合同で開催）

2 障害者就労支援センター事業

66,840,220円

(1) 利用状況

障害のある方の一般企業等への就職機会を広げ、就職後も安心して働き続けられるよう就労や生活に関する相談・支援を行うことにより自立と社会参加の促進を図りました。

区分	人数	内訳
登録者数	306名	身体障害者40名、知的障害者113名、精神障害者153名
就職者数	30名	身体障害者3名、知的障害者6名、精神障害者21名 〔就職先〕一般企業25名、特例子会社3名、就労継続支援A型2名

(2) 相談・支援実績

区分	件数	内容
就労支援	延 5,926件	職業相談 5,338件、就職準備支援 106件、 職場開拓 86件、実習・訓練支援 19件、 職場定着支援 356件、離職調整・離職後支援 21件
生活支援	延 1,847件	日常生活支援 481件、不安・悩みの解消 874件、 社会生活支援 431件、将来設計支援 61件

(3) 地域開拓促進

福祉施設等に在籍している就労希望者を積極的に就職に結び付けていくため、地域開拓促進コーディネーターが施設へ企業の就労情報を提供し、福祉的就労から一般就労への環境整備を進めました。また、障害者雇用への理解と啓発を図るため、本人・家族、企業向けの講演会を開催しました。

企業等への地域開拓促進 151件

〔講演会等〕

障害者雇用セミナー2025「働く・雇用する・支える」

・上映会・相談会・体験会

開催日：10月11日（土） 会場：本の森ちゅうおう1階多目的ホール

参加者数：上映会14名、相談会3名、体験会34名

・WEB配信

配信期間：10月11日（土）～10月31日（金）まで

再生回数：496回

(4) 余暇支援事業

就職者が終業後に自由に集える場（愛称：ニコニコドットコム）や、交流の場を提供するとともに、就職後の生活面・精神面の支援を継続して行い、障害のある方の職場定着と地域生活の充実を図りました。併せて、生活面のスキル向上を目的とした講座を開催しました。

また、勤続年数に応じた表彰と交流の場として、アラジンドットコムを開催しました。

ニコニコドットコム開催回数 12回 参加者 延べ267名

スキルアップ講座 開催回数 2回

- ・第1回 9月26日（金）「おいしくかしこく、食から始める健康習慣」参加者21名
- ・第2回 2月27日（金）「カンタンなカラダのメンテナンス」参加者21名

アラジンドットコム

開催日：1月10日（土） 会場：喫茶アラジン 参加者33名

(5) 就労支援事業所ネットワーク会議

区内の障害者就労継続支援A・B型施設等の担当者とネットワークを組み、障害者就労促進を目的に相互の情報交換や啓発活動を行いました。

開催回数 4回

(6) 指定特定相談支援（障害福祉サービス等利用計画の作成）

主に就労を目指すために障害福祉サービスを利用しようとする方に対し、サービス等利用計画を作成するとともに、相談や福祉サービス情報の提供を行いました。

また、事業者等と連携し、サービスが円滑に提供されるように連絡や調整を行いました。

令和7年度契約者数 89名 相談支援等件数 4,905件

【虐待防止・身体拘束適正化委員会】

開催日 3月4日（水） 会場 さわやかワーク中央会議室

内 容 虐待防止・身体拘束適正化計画の見直し、事例検討等

（さわやかワーク中央、移動介護サービスセンターと合同で開催）

Ⅲ 公益事業 本部拠点区分

18,916,271円

1 シルバーワーク中央事業（高年齢者無料職業紹介事業）

18,916,271円

概ね55歳以上の高年齢者を対象に、フルタイム勤務からパートタイムまで雇用全般の仕事を無料で紹介し、高年齢者の社会参加と地域生活を支援しました。

また、多様な職種への就業機会を拡大するため、再就職支援セミナーやシルバーワーク中央独自の就職面接会を開催したほか、区内事業所の求人開拓に取り組み、自所求人確保に努めました。

(1) 求職者

新規 798名 再来 1,124名 計 1,922名

(2) 就職者 145名 就職率（就職者/新規求職者）18.1%

〔就職者の職種分布〕

専門技術	5名[3%]	事務	22名[15%]	販売	10名[7%]
労務	18名[13%]	清掃	36名[25%]	保安	7名[5%]
調理	8名[6%]	管理人	15名[10%]	福祉	4名[3%]
運転	5名[3%]	管理職	1名[1%]	サービス	12名[8%]
その他	2名[1%]				

(3) 事業所訪問 15件

(4) 就職面接会

開催日	場所	参加者	参加企業	就職者	主催
6月10日（火）	月島区民センター	27名	7社	6名	シルバーワーク中央
10月14日（火）	中央区役所	40名	13社	6名	シルバーワーク中央
2月26日（木）	中央区役所	48名	8社	3名	中央区地域雇用問題連絡会議

(5) 再就職支援セミナー

開催日	場所	テーマ	参加者
4月17日（木）	築地社会教育会館	「シニアの時代」 勇気と準備と視野拡大	39名
11月20日（木）	はるみらい	シニア期のキャリア・デザイン再考	22名

(6) 就職説明会&相談会等

開催日	場所	内容	参加者
8月5日（火）	日本橋社会教育会館	職業紹介所シルバーワーク中央の周知案内と就活情報提供・勉強会～企業説明と相談～	36名
2月5日（木）	本の森ちゅうおう	シルバーワーク中央の周知案内/情報提供&就職者体験談と企業説明	20名

(7) その他セミナー等（東京しごと財団主催、中央区・シルバー人材センター、シルバーワーク中央が共催で実施）

開催日	場所	テーマ	参加者
1月21日（火）	日本橋社会教育会館	生涯現役！シニア期に向けた暮らしと働き方セミナー	21名

(8) シニア就業支援キャラバン事業等への参加（都主催）

開催日	場所	参加者
10月9日（木）	新宿NSビル	アクティブシニア就業支援センターブース来所者40名・セミナー参加者53名
9月22日（水）	ティアラ江東	面接会138名・セミナー109名・ブース来所者24名

(9) おとなりカフェ・ちょこっと相談会での出張相談

場所	実施回数	相談件数
勝どきダイルーム	11回	50件
はまる一む	10回	17件

IV 収益事業 本部拠点区分

14,699,548円

1 自動販売機設置事業

12,755,548円

飲料や証明写真の自動販売機を公共施設等に設置し、その収益を本会が実施する事業の財源としました。

設置台数 62台（飲料60台、証明写真機2台） 収益額 12,755,548円

2 駐車場事業

1,944,000円

駐車場を運営し、その収益を本会が実施する事業の財源としました。

収益額 1,944,000円

名称 M. SUZUKI 駐車場 面積 77㎡

設置場所 中央区日本橋浜町三丁目29番5号



令和7年度各拠点・事業決算総括表

1 予算額対比

(単位：円)

拠点区分		予算額	決算額	差異	頁
サービス区分	事業名				
社会福祉事業本部拠点区分		619,104,000	536,407,034	82,696,966	3
法人運営サービス区分		269,988,000	226,285,192	43,702,808	3
	人件費・福利費	184,397,000	166,940,983	17,456,017	-
	退職金支払、積立	36,731,000	32,376,497	4,354,503	-
	庶務事務	31,377,000	13,929,312	17,447,688	-
	会議	1,224,000	677,060	546,940	3
	社協会員	809,000	627,245	181,755	5
	寄付	1,585,000	1,526,338	58,662	5
	広報	5,827,000	4,596,245	1,230,755	5
	地域福祉活動計画	8,038,000	5,611,512	2,426,488	5
地域福祉事業サービス区分		11,099,000	7,506,394	3,592,606	8
	ひとり親家庭日帰りバス研修	960,000	796,115	163,885	8
	盂蘭盆法要	701,000	694,924	6,076	8
	車いす・シルバーカーの貸し出し	815,000	254,280	560,720	8
	福祉団体等助成	3,680,000	3,680,000	0	8
	入進学祝い品贈呈	2,425,000	1,052,690	1,372,310	9
	ひとり親職業訓練貸付事業	15,000	5,000	10,000	9
	ハンディキャブの貸し出し	2,503,000	1,023,385	1,479,615	9
小地域活性化事業サービス区分		5,626,000	3,710,038	1,915,962	10
	ほがらかサロン	2,474,000	1,842,342	631,658	10
	ふれあい福祉委員会	1,710,000	1,260,872	449,128	10
	いきいき地域サロン	1,442,000	606,824	835,176	11
虹のサービス事業サービス区分		4,413,000	3,252,815	1,160,185	12
成年後見支援事業サービス区分		59,793,000	57,044,230	2,748,770	14
	権利擁護支援事業	24,670,000	24,509,465	160,535	14
	成年後見支援事業	30,676,000	28,782,690	1,893,310	14
	成年後見助成事業	4,049,000	3,420,566	628,434	16
	社会貢献型後見人養成講習	398,000	331,509	66,491	17
ボランティア活動推進事業サービス区分		7,490,000	4,607,388	2,882,612	19
	ボランティア活動の支援	3,408,000	2,516,774	891,226	19
	ボランティア講座	1,492,000	742,498	749,502	21
	ボランティア団体等助成	2,590,000	1,348,116	1,241,884	21

拠点区分		予算額	決算額	差異	頁
サービス区分	事業名				
	健康福祉まつり事業サービス区分	6,170,000	5,612,926	557,074	22
	地域活動情報等発信事業サービス区分	2,227,000	2,222,620	4,380	22
	災害ボランティア育成支援事業サービス区分	885,000	573,290	311,710	22
	高齢者食事サービス事業サービス区分	22,532,000	20,982,881	1,549,119	23
	ファミリー・サポート・センター事業サービス区分	28,853,000	26,461,678	2,391,322	24
	コミュニケーション支援事業サービス区分	3,435,000	3,136,749	298,251	25
	障害者外出介護事業サービス区分	3,600,000	3,535,294	64,706	26
	チャレンジ支援貸付事業サービス区分	9,384,000	8,888,901	495,099	27
	生活福祉資金等貸付事業サービス区分	15,052,000	15,052,000	0	28
	福祉事業基金サービス区分	15,248,000	10,728,448	4,519,552	29
	ボランティア基金サービス区分	3,627,000	3,570,809	56,191	29
	在宅福祉サービス推進基金サービス区分	6,456,000	2,534,871	3,921,129	29
	歳末たすけあい事業サービス区分	4,660,000	3,531,786	1,128,214	30
	地域福祉コーディネーター事業サービス区分	54,897,000	48,703,518	6,193,482	32
	人件費	37,434,000	35,659,601	1,774,399	32
	事務費	10,473,000	7,081,405	3,391,595	32
	小口資金貸付	460,000	0	460,000	32
	はまる一む	5,572,000	5,082,927	489,073	33
	勝どきダイルーム	303,000	254,654	48,346	33
	ツキチカ!	655,000	624,931	30,069	33
	生活支援コーディネーター事業サービス区分	27,859,000	25,997,081	1,861,919	35
	「ふくしの総合相談窓口」との連携・協働サービス区分	55,810,000	52,468,125	3,341,875	36
社会福祉事業さわやかワーク中央拠点区分		131,351,000	130,031,744	1,319,256	37
	さわやかワーク中央サービス区分	63,792,000	63,191,524	600,476	37
	就労継続	8,237,000	8,143,123	93,877	37
	運営管理	55,555,000	55,048,401	506,599	37
	障害者就労支援センター事業サービス区分	67,559,000	66,840,220	718,780	38
	就労支援	43,583,000	43,091,044	491,956	38
	計画相談	23,976,000	23,749,176	226,824	39
公益事業本部拠点区分		22,507,000	18,916,271	3,590,729	40
	シルバーワーク中央事業サービス区分	22,507,000	18,916,271	3,590,729	40
収益事業本部拠点区分		15,044,000	14,699,548	344,452	42
	自動販売機設置事業サービス区分	13,100,000	12,755,548	344,452	42
	駐車場事業サービス区分	1,944,000	1,944,000	0	42
サービス区分合計		788,006,000	700,054,597	87,951,403	
内部取引消去		△ 36,694,000	△ 29,988,115	△ 6,705,885	
合 計		751,312,000	670,066,482	81,245,518	

※執行率 89%

2 決算額対比

(単位：円)

拠点区分	令和7年度 (内部取引消去前)	令和6年度 (内部取引消去前)	差異
I 社会福祉事業本部拠点区分	536,407,034	499,962,453	36,444,581
II 社会福祉事業 さわやかワーク中央拠点区分	130,031,744	112,678,125	17,353,619
III 公益事業本部拠点区分	18,916,271	19,678,517	△ 762,246
IV 収益事業本部拠点区分	14,699,548	14,684,570	14,978
内部取引消去	△ 29,988,115	△ 26,842,277	△ 3,145,838
合計	670,066,482	620,161,388	49,905,094

各拠点区分・事業の主な増減 (単位：千円)

I 社会福祉事業本部拠点区分

[法人運営サービス区分]

- ・ 人事委員会勧告等に係る人件費増 (11,705)
- ・ 中央区地域福祉活動計画策定に係る業務委託費増 (5,472)

[地域福祉事業サービス区分]

- ・ 入進学祝品金額減及びハンディキャブ実績減等による減 (△1,092)

[成年後見支援事業サービス区分]

- ・ 業務量増加に伴う非常勤職員の出勤日増等による人件費増及び助成金支出増等による増 (3,696)

[健康福祉まつり事業サービス区分]

- ・ 会場設営等に係る業務委託費増 (425)

[ファミリー・サポート・センター事業サービス区分]

- ・ 人事委員会勧告等に係る人件費増 (3,139)

[コミュニケーション支援事業サービス区分]

- ・ デフリンピック開催に係る活動増に伴う諸謝金及び業務委託費増 (387)

[障害者外出介護事業サービス区分]

- ・ 閉所に係る法人運営サービス区分への繰入金皆増等による増 (188)

[生活福祉資金等貸付事業サービス区分]

- ・ 東社協受託金収入増人事委員会勧告に係る人件費増等による増 (149)

[福祉事業基金サービス区分]

- ・ 財源充当に係る取り崩し増 (1,457)

[地域福祉コーディネーター事業サービス区分]

- ・ 人事委員会勧告に係る人件費増及び事例集発行による広報費増等による増 (1,491)

[「ふくしの総合相談窓口」との連携・協働サービス区分]

- ・ 月島ふくしの総合相談窓口開設に係る人件費及び事務費増等による増 (16,972)

II 社会福祉事業さわやかワーク中央拠点区分

[さわやかワーク中央サービス区分]

- ・ 障害福祉サービス等事業収入減及び人事委員会勧告に係る人件費増等による増 (14,151)

[障害者就労支援センター事業サービス区分]

- ・ 人事委員会勧告等に係る人件費増等による増 (3,203)

III 公益事業本部拠点区分

[シルバーワーク中央事業サービス区分]

- ・ 非常勤職員欠員期間に係る人件費減等による減 (△762)

